

下田市水産・海洋学講座で講演

下田市には当场（県水産・海洋技術研究所伊豆分場）を始め、筑波大学下田臨海実験センター、日本大学生物資源科学部海洋生物資源教育研究センター、海上保安庁下田海上保安部といった水産業や海に関する機関があります。下田市教育委員会ではおよそ15年前から各機関の専門家による中学生以上の一般市民を対象とした水産業や海に関する講演会を開催しています。これが「下田市水産・海洋学講座」です。

この水産・海洋学講座は、平成31年以降のコロナ禍の中では中止（令和元年度）や人数を制限しての開催（令和2年度）、聴講者無しでYou Tubeによる配信（令和3年度）によって行われてきました。令和4年度は、通常の開催形態である下田市民文化会館での開催に戻り、第1回目は3月2日に参加者41名で行われ、当场職員が「黒潮大蛇行と磯焼け」について講演しました。講演では「現在、黒潮が大蛇行し、伊豆では海藻カジメの磯焼けが発生しているが、それに魚類ブダイの食害が関係していること、それに対する対策について」を解説しました。また、講演は録画され、地元ケーブルテレビで放映されるとともに、You Tubeの下田市教育委員会生涯学習課チャンネルから公開されました※。



写真 講演の様子

(長谷川雅俊)

※YouTubeでの公開は8月末までの予定